## WEB 開催

# 第59回(一社)日本脳神経外科学会東北支部会

# 日時 令和2年9月5日(土) 午前8時30分より

会長 清水 宏明 秋田大学脳神経外科

事務局 秋田大学脳神経外科

〒010-8543 秋田県秋田市本道1-1-1

TEL: 018-884-6140 FAX: 018-836-261

	第59回(一社)日本脳神経	外科学会東北支部会
8:30~ 8:35	開会の挨拶	会長:清水宏明
	セッション1 脊髄・機能的脳神経外科	
8:35~ 9:17		座長:大沢伸一郎(東北大学)
		東山巨樹(秋田県立循環器・脳脊髄センター)
9:17~ 9:27	休憩	
	セッション2 脳血管障害	
9:27~ 10:37		座長:奈良岡征都(弘前大学)
		千田光平(岩手医科大学)
10:37~10:47	休憩	
	セッション3 小児・外傷 他	
10:47~11:43		座長:佐野正和(新潟大学)
		高橋和孝(秋田大学)
11:43~12:00	休憩	
12:00~12:30	日本脳神経外科学会東北支部会	理事会・社員総会
12:30~12:40	休憩	
12:40~13:40	FDコース(領域講習対象)	
13:40~13:50	休憩	
13:50~14:39	セッション4 脳腫瘍	
		座長:松田憲一朗(山形大学)
		丹原正夫(福島県立医科大学)
14:39~14:44	閉会の挨拶	会長:清水宏明
	第42回 日本脳神経血管内治療学会	東北地方会(15:00~17:39)

#### 【ご参加の先生へ】

1. 開催形式変更のご案内

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、第 59 回日本脳神経外科学会東北支部会は、以下のように形式を変更して開催いたします。

- 1) 9月5日(土) 8:30~、Web 会議ツールである Zoom により、ライブ配信します。
- 2) 9月6日(日)に全プログラム内容を事務局にて録画したもの(FDコースおよび理事会・社員総会を除く)を、オンデマンド配信します。オンデマンド配信に同意されない演者は、事務局あてご一報ください。ご連絡がない場合は、同意いただいたものとして配信させていただきます。なお、ライブ配信もオンデマンド配信も、参加者側での録画はできません。
- 2. ライブ配信およびオンデマンド配信の視聴・参加の手順
- 1) 事前参加登録

9月5日(土)のライブ配信および9月6日(日)のオンデマンド配信の視聴には、事前参加登録が必要です。8月20日(木)正午までに当会事務局(nogeka@med.akita-u.ac.jp)へ氏名、所属、メールアドレス、専門医は専門医番号、非専門医は脳外科学会会員番号を明記しメールでご連絡ください。

登録内容の修正・変更は、emailで事務局までご連絡ください。

#### 2) ZOOM の準備

- ① Zoom は Windows、Mac に対応しております。 サポートされている利用可能な機器 (OS のバージョン等) をご確認ください。 詳細は Web 会議システム「Zoom」公式ホームページの「Zoom ヘルプ センター>始めに>デスクトップ」(※ PC の場合)をご参照ください。
- ② Web 会議参加には、処理能力の高い機器 (CPU: Coir i5 2.6GHz、メモ リー: 8 G) を使用されることを推奨いたします。また、電源アダプ ターのご用意をお願いいたします。(電力の消費が大きいので、途中で バッテリーがなくならないようにご注意ください。)
- ③ 付属設備の準備と設定(マイク、スピーカー、Web カメラ)
  事前に Zoom のオーディオ設定でマイク、スピーカーをテストし、音量を確認してください。
  Zoom の音量の他に、PC 本体の音量設定も確認してください。 PC 内蔵のマイク、スピーカーでも可能ですが、ハウリングやエコーなどトラブルが発生しやすいため、Web 会議用のマイ

ク、スピーカー、ヘッドセット(マイク付きヘッドフォンなど)を利用することを推奨いたします。

#### 3) ライブ配信

配信日時:9月5日(土)8:30~14:45頃

配信・視聴方法:ビデオ会議アプリ「Zoom」による配信

当日までに「Zoom」へのサインアップをお済ませいただき、ご自身の PC、スマートフォン等で視聴できる環境にしてください。無料版でも結構です。サインアップの際には、参加登録の際と同じメールアドレスおよび氏名でお願いします。

前日までに、登録されたメールアドレスへ招待メール(ミーティングIDとパスワードの一覧表)をお送りいたします。Zoomにサインインの上、招待メールに記載されたミーティングID・パスワードで各ミーティングに参加して、ご視聴ください。セッションごとに別の Zoomのミーティングを立ち上げます。次のセッションを視聴される際は、一度退出し、次のセッションのミーティングID・パスワードで参加してください。参加確認は ZOOM ログイン記録で行います。尚、当日オンラインでセッションに参加する際、名前は「漢字氏名(例:秋田太郎)」としてください。質問、コメントがある場合は ZOOM 上のチャット機能を使用して質問内容を記入してください。座長から指名された質問者の先生に質疑応答していただきます。

#### 4) オンデマンド配信

配信日時:9月6日(日)

配信・視聴方法:

学会終了後、ご登録いただいたメールアドレス宛にオンデマンド配信サイトの URL をご連絡しますので、掲載されているコンテンツをご視聴ください。

3. プログラム・抄録集について

当会 HP(<a href="http://jns.umin.ac.jp/meeting/branch/th59">http://jns.umin.ac.jp/meeting/branch/th59</a>)からこの PDF 版プログラム・ 抄録集をダウンロードできます。

4. 日本脳神経外科学会の学会参加単位、FD コース(領域講習)の単位認定に関して ZOOM ログイン記録で参加・発表確認を行い、認定登録します。

#### 【当日の進行】

- 1. 運営事務局よりメールでお送りするミーティング ID、パスワードをご使用して各セッション 用の ZOOM の会場に入室してください。入室前に、ご自分の PC のスピーカーから音声が聞こえるよう、設定ください。
- 2. 事務局より座長・演者の先生に音声・映像の操作、接続のご確認をさせていただきます。
- 3. セッション開始:総合司会よりセッションと座長のご紹介をします。
- 4. 座長から演題の進行をしていただき、事務局より音声入り発表スライドを配信します。発表は 5 分以内です。
- 6. この間に、質問のある参加者は随時チャットで質問を投稿ください。
- 7. 座長が適宜選択し、発表終了後に、質問者と演者の質疑応答を行います(2分以内)。
- 8. 予定した演題が終わればセッション終了です。このセッションの ZOOM の会場から退出ください。
  - \*画面右下の赤い「終了」ボタンを押してください。

## 【座長の先生へ】

ご担当セッションの開始 10 分前までに、ZOOM にログインして画面右上の「スピーカービュー」をご選択ください。

座長の進行に従って、事務局から事前送付いただいた音声入りスライドを流します。この間に、参加者から寄せられるチャットでの質問は座長からも確認できますので、スライド終了後にその中のいくつかを選んで演者へ質問したり、質問者の発言を促すなどお願いいたします。<u>演者や質問者に</u>発言を促す場合、ミュートを解除してから発言するようご指示お願いします。

チャットに記入された質問内容は、事務局でも把握していますので、何かありましたら WEB 上で聞いていただいても結構です。

各セッションの進行は座長の先生に一任いたします。発表時間 5 分、討論 2 分です。終了時間の厳守をお願いします。

セッション中に、WEB上で解決困難な問題が生じた場合、事前登録いただいた緊急連絡用電話番号に電話で連絡させていただく可能性あります。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

#### 【演者の先生へ】

発表スライド内に COI (利益相反) の開示についてご提示お願いいたします。

ご発表されるセッションの開始 10 分前までに、ZOOM にログインして画面右上の「スピーカービュー」をご選択ください。座長の進行に従って、事務局から事前送付いただいた音声入りスライドを流します。この間に寄せられる参加者からのチャットでの質問をもとに、スライド終了後に座長から質疑があります。適宜、応答をお願いいたします。発表時間 5 分、討論 2 分です。時間厳守をお願いします。

セッション中に、WEB上で解決困難な問題が生じた場合、事前登録いただいた緊急連絡用電話番号に電話で連絡させていただく可能性あります。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

#### 【座長、演者以外のご参加の先生方へ)】

「発言する時」以外は必ず音声をミュートにするようにご注意ください。 ミュートしない場合、音声のハウリング等の原因となり他の視聴者が聞きづらくなってしまいます。 発言時は、座長から音声ミュートを解除するよう指示がありますので、従ってください。

セッション中は Web カメラでご自身の映像を視聴者に配信いたします。Web カメラのご用意がない場合は音声のみを配信いたします。

参加者や発表者等のマイク<u>音声ミュートのオン・オフを必要に応じて、主催者(ホスト)側から操作させていただく場合</u>がございます。また、接続不安定などの場合には、主催者(ホスト)側から強制的に一旦切断をさせていただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

## 【(一社) 日本脳神経外科学会東北支部 理事会·社員総会】

理事会・社員総会は12時より開催いたします。予め東北支部会本部からご案内のあるミーティングIDとパスワードでログインの上、ご参加ください。

## プログラム

8:30~ 開会挨拶 会長 清水 宏明

8:35-9:17 セッション1 脊髄・機能的脳神経外科・てんかん

座長:大沢伸一郎 (東北大学), 東山 巨樹 (秋田県立循環器・脳脊髄センター)

- 1. 同名半盲で発症し ASL 画像にて早期診断・治療した非痙攣性てんかん重積の1例

  <sup>1</sup>岩手県立中部病院脳神経外科, <sup>2</sup>岩手医科大学脳神経外科, <sup>3</sup>岩手県立宮古病院脳神経外科

  ○松本 昌泰 <sup>1</sup>, 大志田 創太郎 <sup>1</sup>, 小笠原 靖 <sup>2</sup>, 麻生 謙太 <sup>3</sup>, 赤松 洋祐 <sup>2</sup>, 樫村 博史 <sup>1</sup>, 小笠原 邦昭 <sup>2</sup>
- 2. Super-selective Wada test で証明された両側言語機能局在
  - 1東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野,2東北大学医学系研究科高次脳機能障害学分野,
  - 3東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野
  - ○大友 真優子¹, 大沢 伸一郎¹, 鈴木 匡子², 柿沼 一雄², 浮城 一司³, 中里 信和³, 冨永 悌二¹
- 3. 術前 CT angiography/MRI fusion image の有用であった遺残原始三叉動脈による三叉神経痛の一例 <sup>1</sup>山形大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>山形市立病院済生館脳卒中センター
  - 〇五十嵐 晃平? 久下 淳史? 本間 博? 山木 哲? 近藤 礼? 齋藤 伸二郎? 園田 順彦1
- 4. 直腸内異物による仙骨神経叢障害の一例
  - 1秋田県立循環器・脳脊髄センター脊髄脊椎外科診療部,
  - 2秋田県立循環器・脳脊髄センター脳神経外科
  - ○菅原 卓¹, 東山 巨樹², 遠藤 拓朗², 辻 俊幸¹

5. 高齢者に対する脊髄刺激療法

秋田県立循環器・脳脊髄センター脊髄脊椎外科診療部

- ○東山 巨樹, 遠藤 拓朗, 辻 俊幸, 菅原 卓
- 6. 脊髄 Medulloepithelioma の一手術例
  - 1山形大学医学部脳神経外科,2山形大学医学部病理診断科,3山形大学医学部小児科,
  - 4山形大学医学部整形外科
  - ○中村 和貴¹, 松田 憲一朗¹, 樺澤 崇充², 目黒 亨³, 簡野 美弥子³, 鈴木 智人⁴, 三井 哲夫³, 園田 順彦¹

9:27~10:37 セッション2 脳血管障害

座長: 奈良岡征都(弘前大学), 千田光平(岩手医科大学)

- 7. Interdural dissection が癒着したシルビウス静脈の剥離に有効であった未破裂中大脳動脈分岐部脳動脈 瘤の1例
  - 1岩手県立中部病院脳神経外科,2岩手医科大学脳神経外科
  - ○島田 泰良¹, 赤松 洋祐¹, 松本 昌泰¹, 五十嵐 傑¹, 樫村 博史¹, 小笠原 邦昭²
- 8. 術中蛍光造影が drainer 導出部分の同定に有用であった前頭蓋窩硬膜動静脈瘻の一例

  <sup>1</sup>東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野, <sup>2</sup>広南病院脳神経外科, <sup>3</sup>広南病院血管内脳神経外科

  ○永井 新<sup>1</sup>, 斉藤 敦志<sup>2</sup>, 藤村 幹<sup>2</sup>, 松本 康史<sup>3</sup>, 鹿毛 淳史<sup>3</sup>, 冨永 悌二<sup>1</sup>
- 9. ICG を用いた Flash fluorescence 法で recipient artery を同定し STA-M4 バイパスを行った破裂遠位部中大脳動脈瘤の 1 例

岩手医科大学脳神経外科

〇千葉 貴之, 久保 慶高, 佐藤 慎平, 村上 寿孝, 赤松 洋祐, 千田 光平, 幸治 孝裕, 吉田 研二, 小笠原 邦昭

- 10. 後下小脳動脈末梢部血栓化動脈瘤の一手術例
  - 1山形市立病院済生館脳卒中センター.2山形大学医学部脳神経外科
  - ○本間 博1, 近藤 礼1, 五十嵐 晃平1, 山木 哲1, 久下 淳史1, 齋藤 伸二郎1, 園田 順彦2
- 11. 重複大動脈弓を合併した症例に対して頚動脈ステント留置術を施行した1例
  - 1国立病院機構仙台医療センター脳神経外科.
  - 2 脳神経外科東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
  - 〇北村 佑樹  $^1$ , 坂田 洋之  $^1$ , 江面 正幸  $^1$ , 石田 朋久  $^1$ , 遠藤 英徳  $^1$ , 井上 敬  $^1$ , 上之原 広司  $^1$ , 冨永 悌二  $^2$
- 12. 頭蓋外内バイパス術後遅発性に局所低灌流に伴う血管原性浮腫を生じた成人もやもや病の一例 <sup>1</sup>広南病院脳神経外科, <sup>2</sup>東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
  - ○鈴木 龍太郎¹, 藤村 幹¹, 斎藤 敦志¹, 川口 奉洋¹, 西澤 威人², 冨永 悌二²
- 13. 定位放射線治療8年後に再出血をきたした Intramedullary arteriovenous malformation の1例
  - 3広南病院血管内脳神経外科,4東北大学大学院神経外科先端治療開発学分野

1東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野,2東北医科薬科大学脳神経外科,

- ○水野 敬悟 1, 遠藤 俊毅 1, 佐藤 健一 2, 松本 康史 3, 新妻 邦泰 4, 冨永 悌二 1
- 14. 帝王切開直後に再出血をきたした妊娠合併脳動静脈奇形の一例 国立病院機構仙台医療センター脳神経外科
  - ○竹内 洋平, 遠藤 英徳, 石田 朋久, 坂田 洋之, 井上 敬, 江面 正幸, 上之原 広司
- 15. 3 テスラ MRI による ultrashort echo time magnetic resonance angiography (UTE-MRA; SILENT MRA) を用いて脳動脈瘤クリッピング術後のクリップ周囲および末梢の血管を形態学的に評価できた症例 <sup>1</sup>気仙沼市立病院初期研修医. <sup>2</sup>気仙沼市立病院脳神経外科.
  - 3東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
  - ○石田直也 1, 成田徳雄 2, 勝木将人 2, 尾崎弾 2, 佐藤吉通 2, 冨永悌二 3

- 16. 運転従事者脳 MRI 健診で発見された未破裂脳動脈瘤の治療方針は通常の脳ドックで発見されたもの と違うのか
  - 1くろき脳神経クリニック.2鶴岡市立荘内病院脳神経外科
  - ○黒木 亮1, 佐藤和彦2

10:47~11:43 セッション3 小児・外傷 他

座長: 佐野正和 (新潟大学), 高橋和孝 (秋田大学)

- 17. 小児水頭症術後画像フォローにおける無鎮静 MRI の試み
  - 1宮城県立こども病院脳神経外科,2東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
  - ○君和田 友美¹, 林 俊哲¹, 白根 礼造¹, 冨永 悌二²
- 18. XGBoost による機械学習手法を用いたくも膜下出血患者の予後予測モデルの作成
  - 1東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野,
  - 2東北大学大学院医工学研究科神経外科先端治療開発学分野.3サスメド株式会社.
  - 4いわき市医療センター脳神経外科.5北里大学医学部脳神経外科.
  - <sup>6</sup>いわき市医療センター臨床研修センター
  - ○勝木 将人<sup>1</sup>, 新妻 邦泰<sup>2</sup>, 上野 太郎<sup>3</sup>, 市川 太祐<sup>3</sup>, 佐藤 吉通<sup>4</sup>, 佐々木 慶介<sup>4</sup>, 真貝 勇斗<sup>4</sup>, 井上 智夫<sup>5</sup>, 鈴木 保宏<sup>4</sup>, 増山 祥二<sup>4</sup>, 松岡 亮<sup>6</sup>, アレン 絵里沙<sup>6</sup>, 西丸 響<sup>6</sup>, 菅原 良太<sup>6</sup>, 堀田 明敬<sup>6</sup>, 冨永 悌二<sup>1</sup>
- 19. 髄液漏を伴う外側蝶形骨洞部髄膜脳瘤の一修復例
  - 1新潟大学脳研究所脳神経外科学分野,2新潟大学耳鼻咽喉科・頭頚部外科学分野
  - ○佐藤 太郎¹, 平石 哲也¹, 高橋 陽彦¹, 齋藤 太希¹, 大久保 升誉¹, 大石 誠¹, 藤井 幸彦¹, 佐々木 祟暢², 孔 憲和²

- 20. ハローベストによる穿通性頭部外傷により症候性てんかんを来した1例
  - 1岩手医科大学脳神経外科,2岩手医科大学脳神経外科 岩手医科大学岩手県高度救命救急センター,
  - 3岩手医科大学脳神経外科 岩手医科大学医学部救急災害総合医学講座災害医学分野.
  - 4岩手医科大学岩手県高度救命救急センター 岩手医科大学医学部救急災害総合医学講座救急医学分野
  - ○佐藤 慎平1, 小守林 靖一2, 大間々 真一2. 眞瀬 智彦3, 井上 義博4. 小笠原 邦昭1
- 21. 熊による頭部外傷の特徴

新潟大学地域医療センター魚沼基幹病院脳神経外科

- 〇米岡 有一郎, 関 泰弘, 秋山 克彦
- 22. 鍼灸師の自己施術による鍼灸針頭蓋内迷入の一例

福島県立医科大学脳神経外科学講座

- 〇鎌村 美歩, 黒沢 瑞穂, 長井 健一郎, 飯島 綾子, 山田 昌幸, 岩楯 兼尚, 佐藤 拓, 市川 優寛, 小島 隆生, 藤井 正純, 佐久間 潤, 齋藤 清
- 23. 分娩外傷に伴う急性硬膜下血腫に対して開頭血腫除去を施行した一例
  - <sup>1</sup>岩手県立中央病院脳神経外科, <sup>2</sup>宮城県立こども病院脳神経外科, <sup>3</sup>宮城県立こども病院新生児科,
  - 4東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
  - ○河村 心¹, 君和田 友美², 渡邊 達也³, 林 俊哲², 菅原 孝行¹, 白根 礼造², 冨永 悌二⁴
  - 24. 起立性頭痛患者における脳脊髄液減少症の頻度と治療結果ついての検討
    - 1秋田大学脳神経外科,2中通総合病院 脳神経外科
    - ○濱崎 亮1. 佐藤 知2. 菅原 厚2. 清水 宏明1

12:00~12:30 日本脳神経外科学会東北支部会理事会・社員総会

12:40~13:40 FD 講習会(領域講習対象)

13:50~14:39 セッション4 脳腫瘍

座長:松田憲一朗(山形大学), 丹原正夫(福島県立医科大学)

- 25. 再発に伴い ocular neuromyotonia を呈した蝶形骨縁異型性髄膜種の一例
  - 1いわき市医療センター脳神経外科,2仙台医療センター脳神経外科,
  - 3東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
  - ○真貝 勇斗¹. 遠藤 英徳². 遠藤 俊毅³. 新妻 邦泰³. 冨永 悌二³
- 26. 腫瘍内出血による症候性脳葉出血にて発症した膠芽腫の一例 -出血発症期機序に対する考察-1 弘前大学医学部脳神経外科,2 十和田市立中央病院脳神経外科,3 弘前大学医学部病理診断科

  ○木下 翔平1. 浅野 研一郎1. 片山 耕輔1. 角田 聖英2. 嶋村 則人1. 大熊 洋揮1. 黒瀬 顕3
- 27. 軽微な頭部外傷後に頭蓋骨を挟んで頭皮下から硬膜下に発生した悪性リンパ腫の1例 岩手医科大学脳神経外科
  - ○攝田 典悟, 佐藤 雄一, 佐浦 宏明, 別府 高明, 小笠原 邦昭
- 28. 右中咽頭癌に対する放射線化学療法の8年後、左中頭蓋窩に転移をきたした1例 <sup>1</sup>弘前大学医学部脳神経外科,<sup>2</sup>十和田市立中央病院脳神経外科 〇柳谷 啓太<sup>1</sup>. 角田 聖英<sup>2</sup>. 奈良岡 征都<sup>1</sup>. 大熊 洋揮<sup>1</sup>
- 29. 術後に Alien hand syndrome を呈した左頭頂葉膠芽腫の一例

  <sup>1</sup>福島県立医科大学脳神経外科学講座, <sup>2</sup>福島県立医科大学附属病院 リハビリテーションセンター

  ○菊田 春彦<sup>1</sup>,藤井 正純<sup>1</sup>,蛭田 亮<sup>1</sup>,二村 美也子<sup>2</sup>,齋藤 清<sup>1</sup>

30. 硬膜外に限局した小円形細胞肉腫の一小児例 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野○大久保 升誉, 小倉 良介, 佐藤 太郎, 齋藤 太希, 高橋 陽彦, 大石 誠, 藤井 幸彦

31. トルコ鞍内と眼窩内に同時再発した成人発症型眼窩内神経芽細胞腫の一例 <sup>1</sup>岩手県立中央病院脳神経外科,<sup>2</sup>東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野 〇山下 将太<sup>1</sup>, 横沢 路子<sup>1</sup>, 河村 心<sup>1</sup>, 木村 尚人<sup>1</sup>, 菅原 孝行<sup>1</sup>, 冨永 悌二<sup>2</sup>

14:39 閉会挨拶 会長 清水 宏明